

名取北高校だより



名北の風

平成 30 年度第 6 号 (2018/9/18 発行)



茶道部のお点前はいかが



書道部によるパフォーマンス

北高祭～「全カアオハル～やっぱ北高～」～開催

9月1日(土)北高祭一般公開日、970名のお客様にご来校いただきました。テーマ「全カアオハル～やっぱ北高～」のもと、8月31日(金)の校内発表や前日祭に引き続き文化部の発表やパフォーマンス、模擬店等楽しい学校祭となりました。PTAの皆様にも出店いただき大変盛り上がりしました。おいでいただきました皆様に心から御礼申し上げます。



今年も吹奏楽部と男声合唱団イケメンズのステージは見事でした

北高祭を終えて

北高祭実行委員長 伏見 唯

(3年・沖野中出身)



皆さん、今年の北高祭二日間は何だったのでしょうか。楽しんでいただけたでしょうか。私は両日共に盛り上がりを見せたと思っています。前日祭では、文化部の工夫を凝らした発表や多くの有志団体パフォーマンスで、先生方から生徒まで全員が盛り上がりしました。二日目の一般公開では、各部活動がアイディアに溢れた模擬店を出店していました。お陰様で千人に近い来場者の方々が北高祭を楽しんでくれました。来年はもっとパワーアップした北高祭に繋がってほしいと思います。ご来校ありがとうございました。

陸上競技部2種目で東北新人大会に出場決定

9月7日(金)～10日(月)に開催された県高校新人陸上競技大会で、男子5000m競歩と女子やり投げで共に4位入賞し、9月28日(金)～30日(日)に開催される東北高校新人陸上競技選手権に出場が決定しました。

東北新人に向けて「5000mW」

宮崎 颯跳 (2年・富沢中出身)

県大会では4位入賞を果たし東北新人大会への出場権を獲得することができました。昨年掲げてきた目標を叶えられたことにより、また新たな目標が見つかりました。東北大会で6位以内入賞を目指します。県新人大会で見つけた課題を克服するためにさらに練習に励みたいと思います。東北大会の応援よろしくお願いいたします。



東北新人に向けて「やり投げ」

高橋 真理 (1年・八軒中出身)

高校入学から陸上競技を始め、初めての大会出場が、この新人大会でした。緊張もありましたが自己ベストで東北新人大会への出場権を獲得することができました。東北新人大会ではより上位の選手の技術をしっかり見て学び、更なる自己ベストの更新を目指したいと思います。応援よろしくお願いいたします。



志教育支援事業第2回あいさつ運動が行われました。

9月12日(水)午前7時20分から8時まで、名取・美田園の各駅で、下増田小学校・増田小学校・増田中学校・本校の児童生徒及び各校の保護者が志教育支援事業第2回あいさつ運動を行いました。開始前の代表



生徒あいさつで、本校の生徒会副会長の高田ことみさん(2年・二本松三中出身)から、「私たちの笑顔あふれるあいさつにより、通行する方々が元気に通勤、通学することができるように頑張りましょう。」と話があり、小中高合同のあいさつ運動が始まりました。関係者の皆様ご協力ありがとうございました。なお、11月14日(水)にも第3回あいさつ運動を予定しています。



薬物乱用防止講話を行いました。

9月11日(火)に本校2学年を対象に薬物乱用防止講話を行いました。講師には本校薬剤師の轡基治様をお願いし、薬物乱用の危害に対する知識と薬物の誘惑の対処法等についてご講話をいただきました。専門的な分野まで詳しく話していただき、生徒は会場を出てから口々に「薬物は絶対に使用しない」・「薬品の利用にも今後は十分注意する」等、感想を述べていました。轡薬剤師様、ありがとうございました。



本校のPTA副会長佐藤洋さんにインタビューをしました。佐藤さんは、名取市にお住まいで、名取市役所の職員として二十七年間勤務されています。現在は、男女共同・市民参画推進室で市民の皆様が住みやすい街づくりを推進されております。

名取北高校PTA副会長 佐藤 洋 様



Q 市役所に勤務する魅力は？

A 一言で言えば、「住みよい街をもっと住みよく」です。名取市には海・山があり、交通の便も良く、住みよさランキングでは全国三位という調査結果も出ています。これを市民の皆様にも身近に感じていただきたいと願っております。

Q 市の職員として地元の高校に求めるものは？

A 「人材の育成」です。高校を卒業して専門学校や大学に進学する人も将来は社会人として仕事に就きます。そのときに必要な社会人としての考え方や発想力を養うことが求められます。また、小中高の連携が必要です。名取市には大学まであるので、十六年かけて防災教育やボランティア教育の充実を図ってほしいと思っています。

Q PTAの全国大会に参加しての感想は？

A どの都道府県も、どの学校も考えていることは同じだと感じました。やはり「子どものたちのため」なんです。先進的な取り組みや実践の発表もありましたが、すべては「子供たちへの愛情」だと痛感しました。

Q 北高祭へPTAとして参加した感想は？

北高祭PTA参加
「もち販売」

A 「今しかできないことを精一杯やってほしい」。それぞれのクラスや部活動等で楽しく頑張っていたと思います。付け加えるとしたら、もつとアグレッシブに考えてみてはどうでしょうか。例えば、自分たちで考えて実行してみたい、でも反対されたらやめる、のではなくどうしたら実行できるかを考えてほしいと思います。良い経験になると思います。

Q 北高生にメッセージを

A 成人する前の大切な三年間を学業とプラスαを見つけて卒業してほしいと思います。そのプラスαは、それぞれが異なったものとなります。部活動を通してでも、ボランティア、友人等々、きつと一人ひとりのプラスαがあり、それを自分で見つけることが大切です。学業とプラスαを身につけて卒業してください。



就職希望者模擬面接支援事業を行いました

9月4日（火）～7日（金）の4日間で就職希望者に対する模擬面接支援事業を行いました。学校評議員・同窓会・PTAの方々には面接官をお願いし、実践的な模擬面接を実施しました。生徒からも普段とは違う緊張の様子がうかがえました。ご多忙の中、面接官をお引き受けいただきました皆様、ありがとうございました。

模擬面接を通して

伊藤 美咲（3年・六郷中出身）

先生以外の方に面接の練習をしていただくことは緊張しましたが大変よい経験となりました。今の自分に不足している点や、改善しなければならぬ点等を見つめ直す機会となりました。この貴重な経験を就職試験本番で活かせるよう、時間の限り練習していきたいと思っています。また、感謝の気持ちを含めて良い報告ができるよう精一杯頑張ります。お忙しい中、ご指導くださいました面接官の皆様ありがとうございました。



就職試験に向けた激励会が行われました

9月11日（火）、間もなく始まる就職試験受験者を対象に激励会を行いました。校長・学年主任・進路指導部長等から激励の言葉が贈られました。

～自信を持って頑張れ北高生!!～

増田児童センターで

ボランティア活動を行っています

本校の奉仕活動部では長期休業期間を利用し、継続的に増田児童センターで放課後に集まってくる小学生に勉強や運動の補助をしたり本の読み聞かせを行うなどのボランティア活動を行っています。この活動を通して子供の気持ちを理解できるようにしたり、子供たちから元気をもらったりなど、本校の生徒にとっても素晴らしい学びの場となっております。いつもご指導いただいている増田児童センターの指導員の皆様、関係者の皆様、ありがとうございます。



宮城県高校生選抜書展で入賞しました

本校書道部が高校生選抜書展で次の各賞に入賞し、9月19日（水）まで仙台メディアテークに展示されました。今後とも応援よろしく願いいたします。

特選	小川 愛己さん（2年・亘理中出身）
秀作賞	及川 令華さん（3年・袋原中出身）
秀作賞	亀井 晴陽さん（3年・坂元中出身）
秀作賞	郡山 ひかりさん（3年・岩沼中出身）
秀作賞	富浦 唯衣さん（2年・名取一中出身）